



## CM1A MIDI to CV Converter Module for Eurorack

## 法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、

Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。

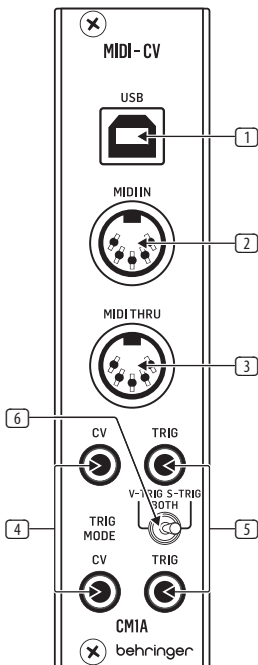
© Music Tribe Global Brands Ltd. 2022 無断転用禁止。

## 限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 [community.musictribe.com/pages/support#warranty](https://community.musictribe.com/pages/support#warranty) にて詳細をご確認ください。

# CM1A コントロール

JP



- ① **USB** – コンピューターに接続し、CV および Trig (トリガー) 出力に MIDI コントロール信号を伝送します。またファームウェアアップデートも、この接続を通じモジュールで受信します。
- ② **MIDI 入力** – MIDI コントローラーを接続し、CV および Trig 出力に信号を伝送します。
- ③ **MIDI スル** – MIDI 入力ジャックで受信した信号を別の機器に転送します。
- ④ **CV** – USB または MIDI を通じて受信したコントロールボルトテージを別のモジュールに送信します。
- ⑤ **トリガー** – USB または MIDI を通じて受信したトリガー信号を別のモジュールに送信します。
- ⑥ **トリガーモード** – V-trig または S-Trig のいずれかの Trig 出力機能を選択します。中央位置から見て、上側の出力機能は S-trig、下側の出力機能は V-trig となります。

## モード選択

CM1A を Behringer の他のシンセファミリ- と使用する際は、背面パネルのボタンで設定します。最初の LED には、システム 15/35/55 シリーズ または システム 100/2500 シリーズモジュールに CV 範囲が最適化されているかどうかが表示されます。2 番目の LED には動作がモノフォニックとデュオフォニックのいずれであるかが表示されます。

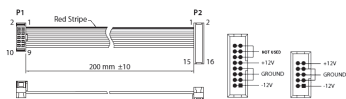
ボタンを素早く押すと CV 範囲を切り替え、また長押しするとモノフォニック/デュオフォニックを切り替えます。

Mode	LED colors	Operation
Mode 1	Red/red	System 15/35/55 CV range, monophonic
Mode 2	Green/red	System 100/2500 series CV range, monophonic
Mode 3	Red/green	System 15/35/55 CV range, duophonic
Mode 4	Green/green	System 100/2500 series CV range, duophonic

## SYNTHTRIBE

SYNTHTRIBE アプリケーションを [behringer.com](http://behringer.com) よりダウンロードして、ピッチベンド範囲、MIDI チャンネルおよび CV の選択、ノート範囲 (C0~C9)、その他のキャリブレーションをおこなってください

## 電源接続



Connect end P1 to the module socket  
Connect end P2 to the power supply

CM1A MIDI TO CV CONVERTER モジュールには、標準 Eurorack 電源サブライシステムへの接続に必要な電源ケーブルが付属しています。次の手順にしたがってモジュールに電源を接続してください。これらの接続は、ラックケースへのマウント前におこなう方が容易です。

1. 電源サブライまたはラックケースの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。
2. 電源ケーブルの 16 ピン式コネクタ- を、電源サブライまたはラックケースのソケットに挿入します。コネクタ-にはソケットの溝に合わせてタブがあり、正しく挿入できるようにになっています。電源サブライがキーソケットでない場合、ピン 1 (-12 V) をケーブルの赤色の線と合わせるようにしてください。
3. 10 ピン式コネクタ-をモジュール背面のソケットに挿入します。コネクタ-にはソケットと並んでタブがあり、間違った方向に挿入できないようになっています。
4. ケーブルの両端がきちんと接続できたら、モジュールをケースにマウントし、電源サブライをオンにしてください。

## 設置

Eurorack ケースへのマウントに必要なネジはモジュールに付属しています。マウントする前に電源ケーブルを接続します。

ラックケースにより、ケースの長さに沿って 2HP おきの固定穴か、またはケースの長さに沿って個々のネジプレートのスライドさせるためのトラックがあります。可動式ネジプレートで、モジュールの位置を正確に決めることができますが、ネジを取り付ける前に、各プレートとお使いのモジュールのマウンティング穴の位置を大まかに合わせてください。

Eurorack レールにモジュールを当てて、各マウンティング穴をネジレールまたはネジプレートと合わせます。後から位置を微調整できるように、まずはネジを緩めにすべて取り付けます。最終的な位置が決まったら、ネジをしっかり締めて固定します。

## JP 技術仕様

JP

## Outputs

## CV

Type	2 x 3.5 mm TS jack, DC coupled
Impedance	100 Ω
Max output level	-6.3 V to +10 V
CV range, System 100, 2500 series mode	-1 V to +9 V, 1 V/octave
CV range, System 15, 35, 55 mode	-5.3 V to +4.7 V, 1 V/octave
CV modes	output

## Trig

Type	2 x 3.5 mm TS jack, DC coupled
Impedance	25 Ω
Max output level	+5 V when in V-Trig mode, S-Trig = pull down to 0 V
Trig modes	V-Trig, S-Trig, both: upper = S-Trig, lower = V-Trig

## MIDI

Type	2 x 5-pin DIN
	MIDI IN and MIDI THRU
	MIDI Channel (1 to 16) set via SynthTribe tool

## USB

Type	USB 2.0, Type B
<b>Mode select (rear panel)</b>	
Mode 1, underside LEDs = red/red	System 15, 35, 55 CV range, monophonic
Mode 2, underside LEDs = green/red	System 100, 2500 series CV range, monophonic
Mode 3, underside LEDs = red/green	System 15, 35, 55 CV range, duophonic
Mode 4, underside LEDs = green/ green	System 100, 2500 series CV range, duophonic
<b>Power</b>	
Power supply	Eurorack
Current draw	70 mA (+12 V), 10 mA (-12 V)
<b>Physical</b>	
Dimensions	30 x 129 x 520 mm (1.18 x 5.08 x 20.47")
Rack units	6 HP
Weight	0.09 kg (0.19 lbs)

We Hear You

